

一般ポスター発表者一覧

No.	分野・カテゴリー	タイトル	代表発表者	所属	区分
P-1	物質・材料	電磁気的手法を用いた高クロム鋼の高温疲労損傷の非破壊評価	鈴木 隆之	(独)産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 機能・構造予測検証研究グループ	大
P-2	物質・材料	有機EL素子への応用を目指した 2-フェニルピリミジンイリジウム錯体の開発	井戸 洋平	(独)産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 産総研特別研究員	若
P-3	物質・材料	光反応ナノメタル印刷法によって作製した 高精細銀ナノインク電極の開発	福原 克郎	(独)産業技術総合研究所 フレキシブルエレクトロニクス研究センター フレキシブル有機半導体チーム	若
P-4	物質・材料	木材の工業材料としての幅広い利用を促進する取組み ～木材の非破壊評価と化学処理の可能性～	田中 聡一	(独)産業技術総合研究所 サステナブルマテリアル研究部門 特別研究員	若
P-5	物質・材料	デバイス動作下における電子状態変化のその場観察 /硬X線光電子分光装置	山下 良之	(独)物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 ナノエレクトロニクス材料ユニット 半導体デバイス材料グループ	
P-6	物質・材料	LUMO・電子親和力測定装置の開発 -大気・真空バンドダイアグラム測定装置-	柳生 進二郎	(独)物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 ナノエレクトロニクス材料ユニット 半導体デバイス材料グループ	
P-7	物質・材料	低反射率電波吸収体の開発	井上 優貴	総合研究大学院大学	大
P-8	物質・材料	医療用新素材の開発:ブタ由来のアテロコラーゲンヒトリゲル膜	押方 歩	(独)農業生物資源研究所 動物科学研究領域 特別研究員	若
P-9	物質・材料	O/O型エマルション並びにこれを用いたマイクロカプセルの調製	渡辺 祥史	理想科学工業(株) 開発本部 R&Dセンター	
P-10	物質・材料	生命体液晶環境下における導電性高分子の転写合成法の開発	江口 直人	筑波大学 理工学群 応用理工学類 物質・分子工学専攻	大
P-11	物質・材料	蛭石型超格子構造を有するムラタイトセラミックスの作製と評価	牧 涼介	筑波大学大学院 数理工学物質科学研究科 物性・分子工学専攻 博士後期課程 1年	大
P-12	物質・材料	安価な高効率太陽電池に向けたプラスチック上Ge光吸収層の開発	中沢 宏紀	筑波大学大学院 数理工学物質科学研究科 電子・物理工学専攻 博士前期課程 2年	大
P-13	物質・材料	材料表面の化学修飾による微生物付着の抑制	返町 洋祐	筑波大学大学院 生命環境科学研究科 修士 1年	大
P-14	ナノテクノロジー	高性能フレキシブルデバイスに向けた 単層二硫化モリブデンナノインク作製	三枝 栄子	(独)産業技術総合研究所 ナノエレクトロニクス研究部門	若
P-15	ナノテクノロジー	TIA連携を活用した機能性原子薄膜テクノロジーの研究開発	森 貴洋	(独)産業技術総合研究所 ナノエレクトロニクス研究部門 研究員	
P-16	ナノテクノロジー	半導体ナノワイヤのバンド端変形ポテンシャルと曲げ歪:表面弾性	渡辺 健太郎	(独)物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 ナノエレクトロニクス材料ユニット 半導体特性評価グループ 外来研究者	若
P-17	ナノテクノロジー	有機色素ナノファイバーによる超低曲げ損失 光伝搬と極微小光学素子への応用	高澤 健	(独)物質・材料研究機構 先端フォトニクス材料ユニット ナノフォトニクスグループ 主幹研究員	
P-18	ナノテクノロジー	室温印刷有機トランジスタ	三成 剛生	(独)物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 独立研究者	
P-19	ナノテクノロジー	ナノ材料の毒性を検出するセンサ細胞の開発	谷口 彰良	(独)物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 生体機能材料ユニット グループリーダー	
P-20	ナノテクノロジー	収差補正電子顕微鏡によるグラフェン上の 白金終端カルピンのその場観察/実動環境対応物理分析TEM	狩野 絵美	筑波大学 数理工学物質科学研究科 物質・材料工学専攻 (独)物質・材料研究機構-筑波大学連携大学院)	大
P-21	ナノテクノロジー	小型マイクロ・ナノ加工システム	楊 振	有限会社VIYIA 基盤技術本部 専務取締役	
P-22	ナノテクノロジー	CNTに含まれる残留金属触媒の細胞影響について	福田 真紀子	技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構(TASC)	若
P-23	環境	地中熱のオープンループシステムにおける化学的な目詰まりを 低減させる方法に関する研究	HARTWIG CLAUDIA	(独)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 地下水研究グループ	若
P-24	環境	スパコンでつきとめる都市の風の道 ～ヒートアイランド現象の緩和に向けて～	足永 靖信	国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部 環境・設備基準研究室 室長	
P-25	環境	生物応答を用いた新しい排水管理手法の検討	鍾迪 典久	(独)国立環境研究所 環境リスク研究センター 環境リスク研究推進室 室長	
P-26	環境	土壌呼吸に及ぼす温暖化の影響	寺本 宗正	(独)国立環境研究所 地球環境研究センター 炭素循環研究室 高度技能専門員	若
P-27	環境	廃グリースからのデュアルバイオ燃料製造技術の開発	倉持 秀敏	(独)国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 室長	
P-28	環境	化学物質の環境中動態予測モデルG-CIEMSの開発	今泉 圭隆	(独)国立環境研究所 環境リスク研究センター 主任研究員	
P-29	環境	環境エネルギー材料の研究 筑波大学 学際物質科学研究センター(TIMS)	中村 潤児	筑波大学 学際物質科学研究センター センター長	

※区分のうち 若は若手研究者(35歳未満)、大は大学(院)生、高は高校生を示す。

No.	分野・カテゴリー	タイトル	代表発表者	所属	区分
P-30	環境	ペロブスカイト型構造を有する複酸化物を用いた色素増感太陽電池の作製と評価	岡本 裕二	筑波大学大学院 数理物質科学研究科 物性・分子工学専攻 博士前期課程1年	大
P-31	環境	アンモニアの超臨界水酸化反応における反応工学的検討	下田 絵里子	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 博士1年	大
P-32	環境	めっき廃液からの均一液抽出法(HoLLE)に基づく高効率希少金属分離・濃縮システムの開発	加藤 健	茨城県工業技術センター 先端技術部門 主任	
P-33	資源・エネルギー	炭素で創る低炭素社会の実現 ～ダイヤモンド半導体パワーデバイス～	松本 翼	(独)産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 電力エネルギー基盤グループ兼 イノベーションスクール 産総研特別研究員	若
P-34	資源・エネルギー	枯渇油田におけるメタン生成メカニズムの解明	原 英里	(独)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門	若
P-35	資源・エネルギー	乳酸とペントースからの新奇高ブタノール生産	吉田 剛士	(独)産業技術総合研究所 健康工学研究部門 特別研究員	若
P-36	資源・エネルギー	超低損失パワーデバイス実現のための基盤構築に関する研究	桑原 大輔	筑波大学 数理物質科学研究科 電子・物理工学専攻	大
P-37	資源・エネルギー	豊富・安価・低毒性な水素生成光触媒物質を発見	阿部 英樹	(独)物質・材料研究機構 環境再生材料ユニット 主幹研究員	
P-38	資源・エネルギー	再生可能エネルギーの導入と電力の安定供給の両立に何が不可欠か	白木 裕斗	(独)国立環境研究所 社会環境システム研究センター 持続可能社会システム研究室 特別研究員	若
P-39	農林水産	果肉が赤く甘い食味のリンゴ新品種‘ルビースイート’	阿部 和幸	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 リンゴ研究領域 上席研究員	若
P-40	農林水産	日本への侵入が警戒される重要病害トモロコシ萎凋細菌病の検出・診断方法の開発	上松 寛	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター 病害虫研究領域 研究員	
P-41	農林水産	天敵昆虫の行動を制御し、害虫防除に活かす	下田 武志	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター 病害虫研究領域	
P-42	農林水産	高病原性鳥インフルエンザに対する家禽用点眼ワクチン	西藤 岳彦	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所 インフルエンザ・プリオン病研究センター	
P-43	農林水産	潤滑剤の劣化の程度を簡易に測定する手法と装置	國枝 正	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 施設工学研究領域 施設保全管理統括上席研究員	
P-44	農林水産	天然系最強性能のコンクリート用化学混和剤の開発	高橋 史帆	(独)森林総合研究所 バイオマス化学研究領域 木材化学研究室	若
P-45	食品	豆腐加工適性関連成分と豆乳凝固メカニズムのポイント	戸田 恭子	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所 畑作物研究領域 主任研究員	
P-46	食品	交流高電界によるレモン果汁の殺菌技術の実用化	植村 邦彦	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 上席研究員	
P-47	食品	ラマン分光による油脂の結晶性状の同時イメージング	本山 三知代	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 畜産草地研究所 畜産物研究領域 主任研究員	
P-48	食品	中国伝統食品の健康機能性	菲澤 悟	(独)国際農林水産業研究センター 生物資源利用領域 主任研究員	
P-49	生命科学	三重パラサイト ミクロの攻防 ヒトに感染する原虫、原虫に感染するウイルス、ウイルスに感染するサテライト	高木 悠友子	(独)産業技術総合研究所 イノベーションスクール 8期生	若
P-50	生命科学	繊毛細胞分化制御機構の解明	二宮 直登	(独)産業技術総合研究所 幹細胞工学研究センター	
P-51	生命科学	植物特異的DNA結合因子VOZの機能解析	中井 勇介	(独)産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門 特別研究員	若
P-52	生命科学	次世代バイオ医薬品の高品質化に向けた抗体医薬品の特性解析	八桁 清樹	東京大学 新領域創成科学研究科 博士後期2年	大
P-53	生命科学	大規模生物情報を利用した糸状菌の有用遺伝子探索	竹田 至	東京農工大学 工学府 生命工学専攻 博士後期課程	大
P-54	生命科学	SH-SAWデバイス上における肺胞上皮組織の構築と組織傷害に伴う信号変調の解析	持立 克身	(独)国立環境研究所 環境健康研究センター フェロー	
P-55	生命科学	藻類リソース その多様な世界と応用利用	山口 晴代	(独)国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 研究員	若
P-56	生命科学	ネムリユスリカの乾燥耐性遺伝子探索のためのゲノム編集技術構築	岡田 淳	(独)農業生物資源研究所 昆虫機能研究開発ユニット 特別研究員	若
P-57	生命科学	医学研究・生物科学研究における極細記録線の試作開発	佐々木 誠一	茨城県立医療大学 医科学センター 教授	
P-58	生命科学	ω -エチル型脂肪酸を用いた エイコサペンタエン酸修飾タンパク質の探索	河合 総一郎	京都大学 化学研究所 健康工学研究部門	大
P-59	生命科学	アスコルビン酸によるZnOナノ粒子の細胞毒性に対する防御的効果	福井 浩子	岐阜大学大学院 連合農学研究科	大

※区分のうち 若は若手研究者(35歳未満)、大は大学(院)生、高は高校生を示す。

No.	分野・カテゴリー	タイトル	代表発表者	所属	区分
P-60	医療・福祉・介護	動作支援による脳損傷ラットの学習促進に関する研究	佐野 田人	(独)産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門 特別研究員	若
P-61	医療・福祉・介護	医工芸連携によるiPad用次世代型ダイナミック手術書の開発	金 在櫻	筑波大学 医学医療系 研究員	
P-62	医療・福祉・介護	放射温度分布を用いる類似度に基づく着衣量推定	佐野 祐士	筑波大学 理工学群工学システム学類	大
P-63	地球・宇宙	無人航空機(UAV)による西之島の空中写真撮影と高精度地形計測	中島 秀敏	国土交通省 国土地理院 地理地殻活動研究センター 地理情報解析研究室 研究室長	
P-64	地球・宇宙	微動記録に基づく長周期地震動伝播特性の定量的検証	林田 拓己	(独)建築研究所 国際地震工学センター 研究員	若
P-65	地球・宇宙	人工衛星だいち2号の高性能合成開口レーダによる地球観測	本岡 毅	(独)宇宙航空研究開発機構 第一衛星利用ミッション本部地球観測研究センター 研究員	若
P-66	地球・宇宙	全球降水観測計画による高精度・高頻度な衛星降水観測	久保田 拓志	(独)宇宙航空研究開発機構 第一衛星利用ミッション本部地球観測研究センター 開発員	
P-67	地球・宇宙	レーザーレーダーを用いたエアロゾル・雲の観測研究	西澤 智明	(独)国立環境研究所 環境計測研究センター 遠隔計測研究室 主任研究員	
P-68	防災	CバンドレーダのMP化による水災害の監視体制の強化	山地 秀幸	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室 研究官	若
P-69	防災	大規模土石流氾濫シミュレーションモデルの開発	松本 直樹	国土交通省 国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 砂防研究室 研究官	若
P-70	防災	複数気候モデルを用いた東京都市圏の水害リスク評価	平野 淳平	(独)防災科学技術研究所 災害リスク研究ユニット 契約研究員	若
P-71	土木・建築	下水道管渠マネジメントシステム技術に関する実証研究	末久 正樹	国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究部 下水道研究室 研究官	
P-72	土木・建築	コンクリート構造物のCO ₂ 吸収効果の把握	長濱 庸介	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路環境研究室 研究官	
P-73	土木・建築	特定プローブ情報を活用した官民連携物流支援サービスに関する研究	松田 奈緒子	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 主任研究官	
P-74	土木・建築	建築物の長寿命化に係る防水・仕上材のコンクリート下地保護効果	宮内 博之	(独)建築研究所 材料研究グループ 主任研究員	
P-75	土木・建築	昇温脱離分析装置を用いたコンクリートの劣化診断	宮林 延良	電子科学株式会社 代表取締役	
P-76	土木・建築	少数ジオフォンのよる土中音源探査	川岸 卓司	筑波大学大学院 システム情報工学研究科 知能機能システム専攻 音響システム研究室	大
P-77	土木・建築	文化財・水琴窟の空洞共鳴音再現とその応用	藤田 佑樹	筑波大学大学院 システム情報工学研究科 知能機能システム専攻	大
P-78	情報通信技術	風刺激を用いた幽体離脱感覚の生起に関する検討	金谷 翔子	(独)産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門	若
P-79	情報通信技術	専用端末不要!診察室・病室等どこでも放射線治療計画画像をブラウザで閲覧可能に!	仁衡 琢磨	ベンギンシステム株式会社 代表取締役社長	
P-80	情報通信技術	三次元画像の再配布と簡単再生を実現する新技術	滝 克彦	日本ビジュアルサイエンス株式会社 代表取締役	
P-81	情報通信技術	マイクロホンアレイを用いる移動ロボットの2次元自己位置推定法	小木曾 里樹	筑波大学 エンバワメント情報学プログラム 音響システム研究室	大
P-82	情報通信技術	エバネッセント音場を生成する近接音響通信デバイス	藤井 郁香	筑波大学大学院 システム情報工学研究科	大
P-83	エンジニアリング	ファイバーレーザー加工した炭素繊維強化複合材料の劣化・損傷評価	原田 祥久	(独)産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門	大
P-84	エンジニアリング	ビエソ抵抗型微小振動センサの開発	張 嵐	(独)産業技術総合研究所 集積マイクロシステム研究センター	若
P-85	エンジニアリング	皮膚感覚の刺激閾特性を評価するための機器開発	近井 学	(独)産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門	若
P-86	エンジニアリング	ロケットエンジンシミュレーションの最先端	根岸 秀世	(独)宇宙航空研究開発機構 研究開発本部 情報・計算工学センター 主任開発員	
P-87	エンジニアリング	超伝導加速空洞製造の取組み	清水 洋孝	高エネルギー加速器研究機構 機械工学センター 博士研究員	
P-88	エンジニアリング	効率的な超精密レーザー加工を実現するホログラム・レンズ開発	川島 勇人	(一社)ニューガラスフォーラム つくば研究室 主任研究員	
P-89	エンジニアリング	産業利用に向けた0.1ケルビン希釈冷凍機	本田 大和	大陽日酸株式会社 開発・エンジニアリング本部 つくば研究所 超低温技術部 技術課	若

※区分のうち 若は若手研究者(35歳未満)、大は大学(院)生、高は高校生を示す。

No.	分野・カテゴリー	タイトル	代表発表者	所属	区分
P-90	エンジニアリング	ベンチュリ管を用いたオゾンマイクロバブル洗浄に関する研究	阿部 豊	筑波大学 システム情報工学研究科 構造エネルギー工学専攻 教授	大
P-91	エンジニアリング	電気自動車用モータの最適冷却設計手法の開発	阿部 豊	筑波大学 システム情報工学研究科 構造エネルギー工学専攻 教授	大
P-92	エンジニアリング	身体性変換スーツ「CHILDHOOD」の開発	西田 惇	筑波大学 グローバル教育院 エンパワーメント情報学プログラム	大
P-93	学際・業際領域	GPGPUによる放射線医療シミュレーション	岡田 勝吾	高エネルギー加速器研究機構 計算科学センター 博士研究員	若
P-94	基礎科学	Plastic Scintillator Response and its Properties for Radioactive Sources Dosimetry	Suffian M. Tajudin	総合研究大学院大学 加速器科学専攻 大学院生	大
P-95	化学	黒色付き糊の作製に関する研究	遠田 雄大	茨城県立水戸第一高等学校	高
P-96	化学	シュウ酸エステルを用いた発光反応の研究	大木 康弘	茨城県立緑岡高等学校	高
P-97	生物	ネムリユスリカ幼虫のクリプトビオシス移行時における体外ストレスの蘇生への影響	石澤 菜々子	茨城県立水戸第二高等学校	高
P-98	生物	マウスの母親攻撃行動への脳内エストロゲン受容体の役割	磯 光	茗溪学園高等学校	高
P-99	情報	会話の話題を判別する人工無脳の研究	岩本 和也	千葉県立柏の葉高等学校	高
P-100	情報	リサーチ図形を使って西洋音楽の音律を比較する	市村 優佳	茨城県立並木中等教育学校5年	高
P-101	情報	FICO Xpressによるコミュニティバスの総移動距離の最小化	佐倉 拓歩	茨城県立竜ヶ崎第一高等学校	高

※区分のうち 若は若手研究者(35歳未満)、大は大学(院)生、高は高校生を示す。